



# 明治学院大学

## 横浜キャンパスのSDGs活動



わたしたちが  
めいがく  
明学にいる  
ワケ。



安心・安全に  
除草活動して  
います！

### 豊かな緑を守る「エコキャンパス」としてのヤギによる除草システム

横浜キャンパスは、敷地面積の約半分が緑地です。その緑地を守っていくために日々の除草は欠かせません。  
しかし、除草機を使うとCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)が排出されますが、除草剤は、枯らさなくてよい木まで枯らしてしまう恐れがあります。  
そこで、環境に優しい方法として、ヤギに雑草を食べてもらう取り組みを行っています。  
ヤギは、一日で一頭あたり約3キロの雑草を食べます。  
ヤギの足には蹄というかたいツメがあります。その蹄のお陰で、急斜面や狭い場所など、  
人が入りにくい場所でも、簡単に行き来して除草の手助けをしてくれています。



ひづめ  
蹄

Q、ヤギがいることで、除草のほかにどんな良いことがあるでしょうか？（答えは下に！）

1. 騒音や排気ガスの心配がない。
2. ヤギの糞が土の肥料になる。
3. ヤギが歩き回って斜面を踏み固めることによって、大雨などによる土砂崩れを防ぐ。



「体調は悪くないかな？」  
「飲み水は足りているかな？」  
「ブラッシングをしてあげよう♪」

キャンパスの人気者！



A、すべて○です！ほかにもあるかな？ぜひ調べてみてね。  
このように、ヤギは横浜キャンパスにおいて  
重要なお仕事をしてくれているのです。